



# リリクル通信



Vol.14 平成27年10月  
和歌山市 環境部 一般廃棄物課

10月は、

## 3R 推進月間

です。

循環型社会を形成するために、国および地方公共団体、各環境団体などが主体となり、3R【リデュース（ごみをへらす）、リユース（もう一度使う）、リサイクル（分けて資源に）】を推進するために、さまざまなアクションが行われています。和歌山市では市民のみなさまと一緒に「つれもて分別ごみ減量」をスローガンに平成32年度までに一人一日当たりのごみ排出量（資源を除く）を約30%減らそう！と取り組んでいます。一人ひとりの力で目標を達成し、美しい和歌山市を次世代に残すために、取り組みましょう。

## リリクルからの大切なお知らせだよ

9月1日よりナビダイヤルになりました。

和歌山市より

### 「粗大ごみ受付センター」 電話番号新設の お知らせ

リリクル

平成27年9月1日からナビダイヤル導入に伴い、「粗大ごみ受付センター」の電話番号が新設されることになりました。

**新番号**  
**0570-666-202**

※受付時間：月～金（祝日除く）午前8:30～午後4:00まで

【問合せ】  
収集センター北事務所  
TEL.073-471-1503 / FAX.073-471-2140

回覧																			
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

粗大ごみ受付センターの  
電話番号が新設されました

### ☆粗大ごみの個別収集の申込方法

粗大ごみの個別収集は、粗大ごみ受付センター  
**TEL0570-666-202**へ電話で  
申し込んでください。

※通話料金は発信者の負担となります。  
受付は**月曜日から金曜日（祝日を除く）の  
8時30分から16時まで**です。一回に出すことが  
できるのは、2～15点となっています。  
（事業所の粗大ごみの申込みはできません）



収集は原則、**受付日の翌週**となります。  
また、お住まいの地区によって**曜日**が異なります。  
受付時に確認してください。



収集日当日の午前8時までに、受付時に打ち合わせした  
場所に、ひとつひとつに「お名前・粗大ごみ」を書いた  
紙を貼って出してください。

市報わかやま9月号や地域の回覧板にてお知らせしています。

## 小型家電回収スケジュール

平成27年度後期の収集予定になります。

詳しい場所・日時は、地域の回覧板やリリクルネットなどでご確認ください。

10月：芦原・有功・広瀬・貴志・高松・田野・雑賀崎・今福

11月：城北・本町・紀伊・名草・木本・三田

12月：西和佐・岡崎・新南・加太・湊・西山東・東山東・宮・大新

1月：山口・和佐・中之島・小倉・川永・雑賀・野崎

2月：松江・砂山・楠見・四箇郷・安原

3月：雄湊・吹上・宮北・宮前・西脇・直川・和歌浦

今年度から青岸清掃センターにも小型家電の持ち込みができます！

# 環境イベントを開催しました！

8月5日（水）第5回ごみ減量推進員研修会を兼ねたイベント『つれもて分別ごみ減量！～リクルリーダーと一緒にごみ減量について考えてみよう♪～』を開催しました。  
たくさんの人にお集まりいただき、ごみ減量について改めて考えていただく時間となりました。今後も和歌山市ごみ減量推進員の活動にご協力ください！



## 推進員の声



不法投棄がこんなに山積み...

宮地区の活動をご紹介します♪

ごみ減量推進員：小西 正太郎さん  
(リクルリーダー)

ごみ減量協力員：林 春次さん、大谷 昇さん  
(リクルメイト)

和歌山市太田の一般ごみの集積所であった大門橋は、数十年前から不法投棄に悩まされてきました。収集日に関係なく出された一般ごみ、テレビ、金庫等…左の写真のように不法投棄の数はとても多かったのです。

まずは、平成24年8月に集積所を移転しました！

しかし…ごみは減らなかったのです。

そこで…

皆で相談し、  
色んな活動を始めました！

### 活動内容

- 周辺自治会による看板の設置（太田東・北太田・住宅西）
- 自治会によるパトロール（月・水・金）
- 不法投棄物の撤去（収集センターとの連携）
- 花いっぱい運動（わかやま国体に向けての取り組み）

パトロールは、当初、毎日朝と夕方に行っていました。また、大谷さんは毎日花の水やりをしています。このような推進員をはじめとする地域の皆さんの活動で今では不法投棄がなくなりました。

今では1つのごみがありません！！



以前は不法投棄物でいっぱいだった場所が、今では花でいっぱいです。活動を通じて住民同士の繋がりも増え、近くのマンションオーナーの上久保さんも花の水やり用の水を無料で提供されたりと、協力の輪が広がっているそうです。

林さんたちは「最初は本当にきれいになるのか不安でした。不法投棄を防いでくれている花々にはとても気持ちがこもっています。」と、とてもやりがいを感じていました。

受賞おめでとうございます！ 資源集団回収登録団体

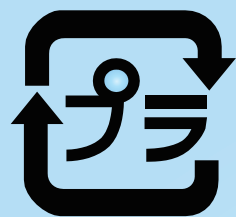
資源集団回収団体である、**紀の川東洋台浜木綿クラブ**が和歌山県知事から「第14回わかやま環境賞・特別賞」を表彰されました。環境の保全に関する実践活動が他の模範となる団体に贈られるものです。



代表：小川 松男さん



# 平成28年4月から プラ製容器包装の分別収集からごみ発電に移行します！



プラスチック製容器包装  
↓  
一般ごみ

## ごみ発電



熱エネルギー



電気エネルギー



プラスチック製容器包装の分別収集から、週2回の一般ごみとして回収し、焼却することで、ごみ発電（熱回収）による有効活用を行うこととなりました。

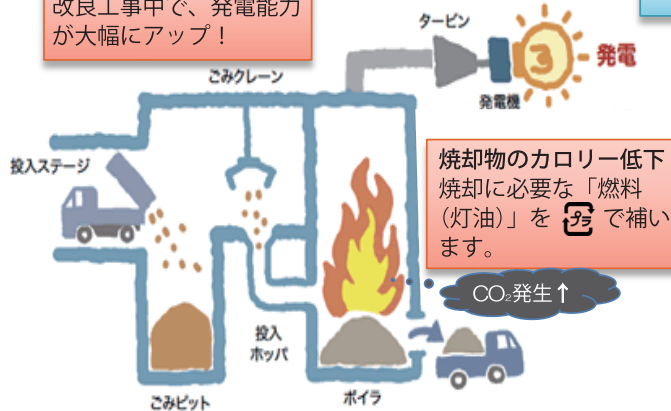
## ごみ発電（熱回収）とは

平成28年4月から

約600世帯分が  
まかなえる量  
発電量約200万kWh/年

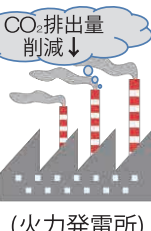
発電能力UP ↑↑

青岸エネルギーセンター  
改良工事中で、発電能力  
が大幅にアップ！




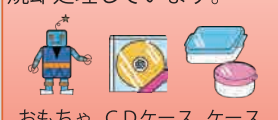
(青岸エネルギーセンター)

ごみ発電（熱回収）は循環的な利用として認められた手法です。ヨーロッパでは「エネルギーリカバリー」と称され、ごみ発電による熱回収が行われています。




(火力発電所)

もともと  マークの無い「プラスチック製品」は「一般ごみ」として排出し、焼却処理しています。



おもちゃ CDケース ケース

焼却物のカロリー低下  
焼却に必要な「燃料（灯油）」を  で補います。

CO<sub>2</sub>発生↑

タービン 発電機

発電

投入ホッパ

ボイラ

ごみクリーン

投入ステージ

ごみピット

CO<sub>2</sub>排出量削減↓

一般ごみとの混合収集

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑


CO<sub>2</sub>発生↑

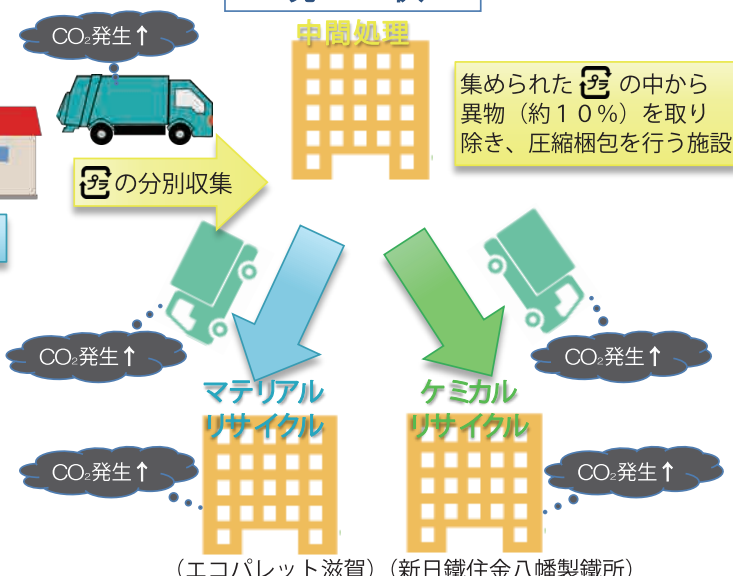
CO<sub>2</sub>発生↑

CO<sub>2</sub>発生↑

現 状

中間処理

集められた  の中から異物（約10%）を取り除き、圧縮梱包を行う施設



(エコパレット滋賀) (新日鐵住金八幡製鐵所)

「マテリアルリサイクル」とは廃プラスチックを原料として、プラスチック製品に再生する手法  
(例) パレット、コンテナ、ベンチ、土木建築資材、繊維、シートなどの製品  
※マテリアルリサイクルでは、およそ50%程度がプラスチックにな、残りの50%は大半が燃料化されています。

「ケミカルリサイクル」とは廃プラスチックを化学的に分解するなどして、化学原料に再生する手法  
(例) 鉄を作る時の還元剤や、化学製品の原料、ガス、油など  
※ケミカルリサイクルでは、およそ50%程度が化学原料などに、30%程度が発電用等のガスになり、残りの20%は大半が燃料化されています。

- ・最近では、生ごみなどの水分量が多いため、ごみを焼却するときに燃料（灯油）を追加していましたが、プラで補うことができる。
- ・電気エネルギーとして有効利用できる
- ・二酸化炭素の総排出量は、従来のリサイクルと変わらない

- ・分別方法がわかりにくい。（プラスチック製品は一般ごみ）
- ・汚れが付着していれば洗わなければいけない。
- ・排出時、軽いため風で飛ばされやすい。
- ・リサイクル経費の大半が自治体の負担。
- ・分別されずに「一般ごみ」で排出されるプラ製容器包装が今もなお多く含まれている。

ただし、「白色トレイ<sup>※</sup>」については分別していただけますようお願いいたします。  
(<sup>※</sup>発砲スチロール製食品用トレイ)

ポイント

- ★汚れを水洗いする必要がない（節水）  
⇒ 水を使わない、汚さない
- ★排出時、風で飛ぶことがなくなる
- ★ごみ処理費が約1億円削減できる
- ★熱回収による発電量が増える

分別の変更は、来年4月からとなりますので、それまではこれまで通りプラスチック製容器包装の分別にご協力ください。

また、詳しい説明会を、各地区で開催し、市民の皆様のご理解・ご協力をお願いしたいと考えております。説明会は、年明けをスタートとしリリクル通信号外にてお知らせします。



10・11月

# リリクルッキング with 水切りモニター参加者募集

対象：和歌山市内に在住で、水切り器のモニターをして頂ける方（18歳以上）

開催場所：和歌山市十一番丁 1-2（和歌山ガスビル 1階）大阪ガスクッキングテラス

講師：藤本 章子先生（大阪ガスクッキングスクール講師）

開催日時：第3回 平成27年10月27日（火）10:00～13:30

第4回 平成27年11月25日（水）10:00～13:30

【平成27年度は、平成28年2・3月にも開催予定】

定員：毎回24名（応募者多数の場合は、抽選）

参加費：無料

メニュー：切り干し大根入り大根餅

豚肉と旬野菜たっぷり金山寺味噌炒め

スープギョウザ、ご飯

ジャスミンティー、ジャスミンティークッキー

応募方法：はがき又はメールに必要事項を記載し、ご応募ください

★1通につき1回分、2名まで応募可！

↓↓必要事項↓↓

【住所・氏名・年齢・電話番号・日中連絡がつく電話番号・参加希望日】

締め切り：第3回 平成27年10月16日（金）**必着**

第4回 平成27年11月13日（金）**必着**

申込先：≪住所≫ 〒640-8511 和歌山市七番丁 23番地

「和歌山市役所 一般廃棄物課 リリクルッキング係」

≪mail≫ [ippanhaiki@city.wakayama.lg.jp](mailto:ippanhaiki@city.wakayama.lg.jp)

持ちもの：エプロン、ハンドタオル、筆記用具

リリクルッキングの前にごみ減量についての講座を受講していただけます。（約30分必須）



←第1回目での講座の様子  
皆さん真剣に聞いてくれています！

リリクルネットからも  
メールでお申込み  
できます。



## ごみ減量市民アイデア募集!!

つれもて**分別**ごみ減量

ごみを減らすための皆様のアイデアや実践されている事などを募集しています。

水切りや普段ご家庭で気をつけていることなど。ご応募お待ちしております。

はがき・メール・FAXなどで応募ください。リリクル通信やリリクルネットで紹介します。

採用された方には、**リリクルグッズをプレゼント!**是非、ご応募ください。

【応募方法：はがき・メール・FAX、「私のアイデア・住所・氏名・年齢」を記載して送付してください。】

★当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。提供された個人情報は、当該利用目的以外には使用しません。



コンポストや  
堆肥を作るアイデアを  
他にもいくつかいた  
だいてるよ。

■発行／和歌山市一般廃棄物課

★和歌山市の「ごみ」に関する情報は、リリクルネットにも掲載しています★

リリクルネット：<http://www.rerecle.net/>

和歌山市 HP：<http://www.city.wakayama.wakayama.jp>

【お問合せ】電話 073-435-1352 FAX 073-435-1270 E-mail [ippanhaiki@city.wakayama.lg.jp](mailto:ippanhaiki@city.wakayama.lg.jp)

リリクルネット

